

第73回日本ハンドボール選手権大会（男子の部）

開催日	2021年12月5日（日）	会場	堺市立大浜体育館			
試合	決勝					
チーム名		スコア				チーム名
豊田合成 (JHL)	30	14	前半	8	24	大崎電気 (JHL)
		16	後半	16		
			延長			
			7 MTC			

戦況

見出し	豊田合成が大会連覇を達成
前半	<p>両GK（豊田合成・中村、大崎電気・木村）の好セーブの応酬で、5分で2-1というロースコアの展開。先に主導権を取ったのは豊田合成、11分過ぎ、堅いディフェンスから相手ボールを奪うと、中村のエンピティゴール、趙、小塩と畳みかけ、13分には7-1とリードを広げる。大崎電気も元木、安平らが相手ディフェンスを掻い潜ってゴールを決めるが、強力な豊田合成攻撃陣が大崎電気ゴールに襲い掛かる。互いに退場者を出す苦しい時間帯もあったが、14-8と豊田合成が中盤のリードを保って前半を終了する。</p>
後半	<p>後半に入ると大崎電気は7人攻撃を仕掛け、徐々に攻撃にリズムが生まれる。6分から柴山、元木らで4連取、16-18と肉薄する。しかし、豊田合成はタイムアウトで一息入れると、バラスケス、徳田の連打で二対リードを4点に広げる。その後は取られたら取り返す一進一退の攻防が続き、時間だけが過ぎていく。徐々に焦りの出てきた大崎電気が正確性に欠けるシュートが目立ち始めると、豊田合成が再び強力な攻撃陣が大崎電気ゴールを脅かす。GK木村が再三のノーマークを阻止するも及ばず。前半のリードを守り切った豊田合成が2年連続3回目の優勝を飾った。</p> <p>最優秀監督賞は豊田合成・田中茂監督、最優秀選手賞は中村匠がそれぞれ受賞した。</p>

作成者

川崎 始